



PCの外観素材にテナージュを使用

Company Profile

ゼロワンプロダクツ株式会社

住 所 / 〒543-0002
大阪市天王寺区上汐
3-6-14 末広ビル401
創 業 / 平成4年
設 立 / 平成10年
資本金 / 1,000万円
従業員 / 5名
T E L / 06-6774-7701
F A X / 06-6774-7301

■主な事業内容

天然木バッグ&天然木雑貨の開発・販売、天然木から製作した新素材シート「テナージュ」の開発・販売

■主な取引先

家電メーカー、通信機器メーカー、自動車メーカー、アパレルメーカー等



当社のセールスポイント

一点ものを生み出せる天然木素材だからこそ製品の魅力が高まります。



代表取締役
樋口 伸一さん

天然木の鞄、雑貨など自社製品の開発と、多彩な用途に活用できる天然木素材の販売を行っています。テナージュは日米の特許を取得しており、西陣織の技法でテナージュの自在性を高めた木織テナージュも好評です。一点ものを生み出せるのが、天然木素材の面白いところ。独自性ある製品開発には必ずや力を発揮できる素材と、自信を持っています。

折り曲げ、縫製加工も自在な世界初の天然木新素材

ゼロワンプロダクツ 株式会社

<http://www.zeroone-pro.com/>



照明器具メーカーと取り組んだランプシェードMUKU

工業品にも対応できる
高い寸法安定性が強み

テナージュの特長は、木の風合いを保ったまま、折り曲げ、縫製加工

工業品へのテナージュ採用例は、照明器具のカバー、携帯電話やノートパソコンの外観素材など。自動車の運転席パネルといった引き合いもある。硬質の工業品に自然のぬくもりと高級感を演出するにあつて、テナージュ採用品がヒット商品となつた例は少なくない。



福岡にあるライセンス先工場での作業風景

新素材での鞄づくりから柔軟な「縫える木」が誕生

ゼロワンプロダクツが開発したテナージュは、世界初の「縫える」天然木目材シートだ。

化粧品会社でブランド企画などに携わった経験を持つ樋口社長は、若い頃から鞄が好きだったため、鞄の新ブランドを立ち上げようと、平成4年に同社を設立。しかし、既存ブランドがひしめく市場で勝負するには、素材力・デザイン力、デザインを形にする製品力が必須となる。そこで、これまでの鞄にないユニークな素材として木に着目し、龍谷大学との共同研究に着手。試行錯誤の末、ミシンで縫ても割れない、破れない木素材シートと、木素材を生地にした同社第二号のバッグが誕生した。

ができる。スライスした木に樹脂を含浸させることで、強度と柔軟性を兼ね備えたシートとなる。さらに特筆すべきは、寸法安定性の高さだ。温度や湿度の変化に強く、精度が求められる工業品にも対応可能なため、同社は素材メーカーとしても注目されることになった。

木目材は色によって雰囲気が様変わりする。同社では、鞄ならば鞄専門のデザイナーではなく、インテリア系など敢えて別分野のデザイナーに依頼しているという。先入観にとらわれない別分野の視点を生かして、オリジナリティあるデザインを生み、木目の魅力を最大限に引き出すためだ。

「海外の展示会で木織テナージュを見せたところ、『ジャパンマジック』と驚かれました。温かな質感を持つ天然木は世界共通で好まれる素材です」。その国に合うデザイン力を發揮し、ワールドワイドに事業展開したいと意欲を語る。

また、自社ブランドの強化を目指し、女性向けの高級ファッショングランブルを立ち上げた。「新素材での鞄づくり」という思いの結実から可能性を広げ、さらなるマーケットに進出する。その躍進は、優れた知的財産が企業に成功を呼ぶことを如実に物語っている。

木目を生かすデザイン力でワールドワイドなビジネス